

福祉事業所インタビュー

市内の社会福祉法人が参加する社会福祉法人連携会より、福祉事業所で活躍されている職員を紹介します。今回は、荻生町にある社会福祉法人あゆみ会が運営するグループホーム「おひさまハウス」で世話人として活躍している近藤竹子さん、鈴木初枝さんです！

Q1

どのような仕事を
していますか？

平成29（2017）年から、おひさまハウスの利用者さんに食事を作る仕事をしています。

衛生面はもちろん、バランスの良い食事になるように栄養士さんが考えてくれたメニューを、心を込めて丁寧に作っています。

Q2

どんな時に
やりがいを感じますか？

利用者さんが食事をおいしいと言って食べてくれることです。

毎日、楽しそうに食事をしている姿を見ると、私たちもとても嬉しいです。



Q3

なぜ今の職場で働きたいと
思いましたか？

地域で一緒にボランティア活動をしている方から紹介され、あゆみ会で毎年開催している「あゆみ祭」にボランティアとして参加したこともあり、今の職場で働きたいと思いました。

Q4

あなたにとって
今の職場はどんなところですか？

もともと障がいのある人と交流する経験がなかったので、毎日がとても勉強になっています。最初は戸惑うこともありましたが、今は利用者さんと関わりながら楽しく仕事をしています。

Q5

目標を
教えてください！

今は仕事生きがいで、毎日元気でいられるのもこの仕事のおかげです。

80歳までは元気に働きたいと思います！

教育支援資金のご案内

受験費用や入学費用でお困りはありませんか。他の制度や借入の利用が困難な世帯に対して、入学費や授業料等の費用の貸付を実施します。資金交付には約1ヵ月程度かかりますので、お早めにご相談ください。

目的 資金を貸付ることにより、進学や修学の継続を支援し、世帯の将来的な自立になること

対象 ・低所得世帯（愛知県社会福祉協議会が定めた収入額に満たない）
・他制度等を利用できない、または支給されるまでの間で資金が必要な人
・上記以外にも諸条件があるため、詳しくはお問い合わせください。

資金 ①就学支援費（入学する際に必要な入学金）
②教育支援費（授業料などに必要な費用）

その他 生活福祉資金（総合支援資金、緊急小口資金、福祉費、不動産担保型生活資金）も受付しています。

問合せ 34-1588 担当 木股・横山

